

主催

再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム  
再生・細胞医療・遺伝子治療研究実用化支援課題 土井班

協力

国立がん研究センター 橋渡し研究推進センター (CPOT)

# 再生医療等製品の開発 — 製造を中心とした 製品開発上の留意点 —

2025 **2/3** (月)  
17:00-18:00

ハイブリッド開催 (会場+オンライン)

 リンクラボ柏の葉 1  
千葉県柏市柏の葉6丁目 6番2号  
クリックすると地図が開きます



今すぐ登録 



**平井 悠款** Yusuke Hirai

帝人リジェネット株式会社 CDO事業グループ  
(柏の葉ファシリティ長 兼 CDO事業グループ長)

再生医療等製品開発では、研究開発をしていた製品がなかなか次段階に進むことが出来ない、「死の谷を越えられない製品」が数多く存在する。その原因の1つとして再生医療等製品特有の製品製造の難しさがある。本セミナーでは特に細胞医薬品に注目し、シーズホルダーの皆様がより円滑に開発研究・製品化を推進できるように、実際に起こり得る失敗事例をまじえながら、品質管理やコストを意識した製法検討のためのポイントを解説する。

問合せ：CPOTセミナー事務局

[cpot\\_seminar@ml.res.ncc.go.jp](mailto:cpot_seminar@ml.res.ncc.go.jp)